

## 忍魂3 暁の章

タイプ

A+ART

実戦エリア/導入台数

埼玉県 三郷市 3台



今日の一枚♪



天井一直線...

大都忍魂3を打ってきました。

A+ARTで初代の忍魂を意識して作ったとのこと。

通常時はレア役から潜入任務⇒月光の刻というお決まりの流れです。

ボーナスやレア役が引けない...など、ユーザーにとって不利な一定の条件を満たすと「忍ノ破片」が貯まっていき、次回ボーナス時にART突入に期待できます。たぶん、まどまぎのシステムと同じです。実践は忍魂3を3台設置の店舗。1台がふと空いたので着席、G数は208でした。

打ち始めて思った感想は、通常時はとにかく退屈。ひたすらオタマジックが画面を飛んでいる演出を見続けます。チェリーはそこそこ落ちるものの、演出発展はほとんどしません。その分、チャンス目は演出発展、潜入捜査と熱めの印象を受けました。初代忍魂もチャンス目に種類があり、今回も同様に違いがあるそうです。

実践結果はまさかのストレート天井！！

天井はART『月光の刻』発動です。こちらも簡単ですが目押し要素があり、高齢者には厳しい印象を受けました。結果はまさかの獲得枚数28枚で終了。50Gワンセットです。

辛いと言われる理由を身を持って体感してきました。やはりART純増1.1枚は残酷です。

いかにボーナス+ARTで増やすかになります。かなり設定に左右される台ではないかと思えます。高設定を是非打ってみたいものです。

| 投資      | 回転数    | 結果       | 備考        |
|---------|--------|----------|-----------|
|         | 208Gから |          |           |
| 24,000円 | 974G   | 天井ART    | 月光の刻      |
|         | 50G    | ART終了    | ワンセット 28枚 |
| 2,000   | 82G    | ヤメ       |           |
|         | 収支     | マイナス2.6万 |           |

